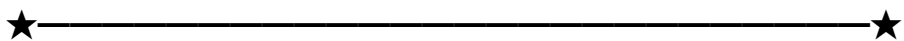


メールマガジン「ユニバーサルひょうご通信」第185号

発行:兵庫県ユニバーサル推進課 令和8年1月30日



【今月のピックアップ！】

① 第5回「ひょうご農福チャレンジコンテスト」の出場事業者募集

【手話カフェ】

② 2026さらなる手話への理解の広がりと聴覚障害者の社会参加へ

【イベント】

③ 有馬温泉ユニバーサルの日(障害者インターンシップ)

④ Job Meet Up 2026～障害者雇用に興味のある学生向け～

⑤ 兵庫県工賃向上研修会を実施します！

⑥ 兵庫津ミュージアムにてパラスポーツ体験会を実施します

⑦ 有馬ユニバーサルの日アートマッチング

⑧ 「兵庫県障害者アートギャラリー」の催し

⑨ 第21回兵庫県障害者芸術・文化祭「美術工芸作品公募展」の開催

⑩ 兵庫県立美術館「ゆっくり解説会 in Winter」のご案内
—手話通訳および要約筆記付き解説会—

⑪ 《第11回》見ることに不自由さを抱えている方の為の
ユニバーサル機器展 開催のご案内

【手話通訳・要約筆記がつく行事のお知らせ】

⑫ HYOGO SPORTS AWARD 2025 の開催

- ⑬ 第9回認知症疾患予防フォーラム「認知症のこれからを考える」

【お知らせ・募集】

- ⑭ 視覚障害者への ICT サポートボランティア養成研修のお知らせ
- ⑮ 喀痰吸引等研修(特定の者を対象とした基本研修)の開催のお知らせ
- ⑯ ユニバーサルなスポーツ施設検討会報告
- ⑰ ひょうごふるさと寄附金を募集しています
「障害者(児)スポーツ等応援プロジェクト」「小児筋電義手」
- ⑱ 障害者スポーツ出前講座のご案内



【今月のピックアップ！】

① 第5回「ひょうご農福チャレンジコンテスト」の出場事業者募集

障害福祉サービス事業所でこれまでに実施している特色ある農福連携の取り組みや、これから実施しようとしている農福連携の事業アイデアを募集し、コンテストを通じて専門家等のアドバイスをすることで、各地の農福連携プランの事業化及び既存事業のブラッシュアップを図る「ひょうご農福チャレンジコンテスト」を下記のとおり開催します。ご応募お待ちしております。

■募集期間：令和8年1月20日(火)～2月20日(金)

■コンテスト実施日：令和8年3月23日(月)午後から

※時間調整中につき、受付終了後、エントリー事業所に対し、追って詳細をお知らせします。

■場所：神戸市教育会館 6階大ホール(神戸市中央区中山手通4丁目 10-5)

■応募方法：エントリーシートにご記入の上、NPO 法人兵庫セルフセンターまでメール(contact@hyogo-selp.jp)にて送付ください。

詳細はこちらから

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/shuroushien/nouhukuchallenge-5.html>

【手話カフェ】

② 2026さらなる手話への理解の広がりや聴覚障害者の社会参加へ

令和7年(2025年)は6月に手話に関する施策の推進に関する法律の公布・施行があり、11月に東京2025デフリンピックが開催されたこともあって、耳が聞こえない・聞こえにくい人たちのことが取り上げられる機会の多い一年でした。

音や声が届かないとき、人はどのようにして周りの様子を知り、周りの人とコミュニケーションするでしょうか。

まず、「見る」ことがとても重要だと気づくでしょう。見て、周りの様子を知り、書いてあることを読み、情報を得ようとするでしょう。

また、たとえば、ガラス越しの友達に何かを伝えたいときどうするだろうと想像してみましょう。声で届かない時、まず相手を見て、口を大きくあけながらお話ししたり、さらに方向を指さしたり、口で言っていることに身振りをつけたりして、よりわかりやすく伝えようとするでしょう。そのように、耳が聞こえない人たちがお互いを見て、動きで伝えることから生まれてきたのが手話言語です。

情報を得るときもコミュニケーションするときも「見る」ことが欠かせません。

デフリンピックには、補聴器などを外した状態で、きこえる一番小さな音が55dB(デシベル)を超えている人という参加条件があります。55dBは音としては聞こえるが、ことばをはっきりと聞き取るのは難しいレベルを指しています。

選手の様子をみていると、競技中は補聴機器を外して競技し、インタビューでは機器をつけて、記者の質問を聞き取って、自分の声で競技や受賞の感想などを話している人もたくさん見られました。

補聴機器の発達には目覚ましいものがあり、聞こえることで音声言語を使えるようになることが社会参加に大きく貢献していることがわかります。

けれども、だから「機器があれば大丈夫。」「聴覚障害者もみんなしゃべれる時代になってよかった。」「手話はいらなくなる。」と受け取らないでいただきたいな・・と思います。

なぜなら、機器を外しているときがその人の本来の聞こえ方であり、見る必要がある人であることに変わりはないこと、また、機器を使わずに過ごしている方もおられるからです。

聞こえない・聞こえにくい状態の人だということをみんなが受け入れる、そして、伝えあう工夫をする、それから、手話言語は今手話で話す人だけのものではなく、誰が必要とするときに選択できる言語として大切、というふたつの理解がより一層広がって、聴覚障害者の社会参加が進んでいくと思います。

手話施策推進法とデフリンピックから生まれた芽を、今年はみんなですらに大きく育てていきましょう。

【イベント】

③ 有馬温泉ユニバーサルの日(障害者インターンシップ)

有馬温泉では、2月1日を「有馬温泉ユニバーサルの日」と定め、障害のある方、旅館ホテル関係者等相互の交流を行い、連携してユニバーサルツーリズムの実現のため、有馬温泉街の創生に取り組んでいます。

当日は、障害者就労インターンシップ事業の開講式や、ゆけむりマルシェ(+NUKUMORI マルシェの一環)も開催しますのでぜひお立ち寄りください。

1 イベント内容(ゆけむりマルシェ)

■日時:令和8年2月1日(日) 11:00~14:00

■場所:温泉寺前広場

こころひん(障害福祉サービス事業所で製作された商品の愛称)
の販売と福祉車両の展示を実施
あわせて有馬温泉近隣の福祉事業所の利用者が制作した障害者
芸術作品をホテル等で展示

2 主催 兵庫県、兵庫県旅館ホテル生活衛生同業組合

3 運営 社会福祉法人円勝会

4 協力 有馬温泉旅館協同組合、一般社団法人有馬温泉観光協会、
兵庫セルブセンター

④ Job Meet Up 2026～障害者雇用に興味のある学生向け～

就労に不安のある学生に対し、就職活動のプロセス等も含め幅広く情報収集できる機会を創出するため、障害者就業・生活支援センター等の障害者就労支援の専門機関や障害者雇用を推進する県内企業を招き、学生それぞれの自分にあった進路選択のサポートを行うとともに、地域企業の障害者雇用推進を図るため、以下のとおりセミナーを開催します。

■日時:令和8年2月13日(金) 13時30分～16時45分

■場所:兵庫県立大学新長田ランチ 511～514セミナー室
(神戸市長田区腕塚町5丁目2-1)

■参加対象:障害のある学生、支援者等 約30名

■申込期限:令和8年2月8日(日) 23時59分

申し込みフォームはこちら

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSf5KIuK21FznxDPTCwKOGd6dezwpI7PIWQ3_8uF6vyFRrebRA/viewform

⑤ 兵庫県工賃向上研修会を実施します！

県内の就労系障害福祉サービス事業所の工賃向上を支援するため、研修会を実施します。

現状より少しでも向上させるためのヒント等が得られるよい機会ですので、事業者の皆さまはぜひ、研修会にご参加ください。

■日 時:令和8年2月12日(木)13:30~16:00

(オンラインで実施)

■講 師:株式会社インサイト 取締役パートナー

NPO 法人 Re-Live 理事長 北野 喬士 氏

■研修内容: (1)就労支援事業会計を正しく理解する
(2)賃金・工賃向上に向けた事業構成と BEP
(3)生産性の向上(生産性見直し方法、作業アセスメントシート作成方法)

■お申込み:<https://www.hyogo-selp.jp/news/2979/>

※2月5日(木)まで申し込み可能!

※参加費無料

⑥ 兵庫津ミュージアムにてパラスポーツ体験会を実施します

県立兵庫津ミュージアム冬季企画展「近代スポーツと兵庫―明治・大正・昭和初期を回顧する―」と連動し、スポーツ体験型イベントを実施します。ぜひお立ち寄りください。

◇日時:令和8年2月22日(日)10:00~16:00

◇場所:兵庫県立兵庫津ミュージアム

ひょうごはじまり館2F ライブラリー

(神戸市兵庫区中之島2丁目2-1)

◇競技:ボッチャ、モルック等(予定)

◇申込:不要

◇参加費:無料

詳細はこちらから

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk08/20251031.html>

■お問い合わせ

公益財団法人兵庫県障害者スポーツ協会

TEL:078-362-3280/FAX:078-362-9040

Mail:universal@pref.hyogo.lg.jp

⑦ 有馬ユニバーサルの日アートマッチング

毎年2月1日に開催されている「有馬温泉ユニバーサルの日」にあわせて、県内在住の障害のある方から「有馬」をテーマにした作品を募集しました。2月上旬から順次、63点の作品を有馬温泉街のホテルや施設などで展示します。

■展示期間:2月上旬ごろ～展示期間は施設により異なる

■展示予定施設は以下のとおり

- 有馬ロイヤルホテルロビー(デジタルサイネージ)
- 有馬さらり
- 銀水荘兆楽
- ねぎや陵風閣
- 兵衛向陽閣
- メープル有馬
- 有馬温泉観光協会
- 有馬の工房(神戸市立有馬温泉観光交流センター)

【有馬温泉街でひきつづき展示中の作品】

- 芸妓カフェ「一糸(いと)」

神戸市北区有馬町 821

※土日営業、詳細は店舗(078-904-0197)までお問い合わせください。

※地域活動支援センターひだまりの皆さんの絵手紙、スマイルすずらの松井絵美さんの作品を展示しています。

■お問い合わせ

ひょうご障害者芸術文化活動支援センター
(兵庫県ユニバーサル推進課内)

TEL:078-362-3237/FAX:078-362-9040

Mail:universal@pref.hyogo.lg.jp

⑧ 「兵庫県障害者アートギャラリー」の催し

神戸市灘区の県立美術館王子分館「原田の森ギャラリー」内にある「兵庫県障害者アートギャラリー」では北播磨地域で出会った個性あふれる7人による「北はりまアートひろがる7人展」を開催しています。

絵画、さをり織り、写真などそれぞれが好きなことを感性の趣くままに表現した、約50点の作品は圧巻です。10代から80代までの皆さんが描くパワフルで楽しい世界をどうぞお楽しみください。

◇「北はりまアートひろがる7人展」

■日時:開催中～令和8年3月28日(土) 10時～18時

※月曜日休館(祝日の場合は翌日)

■場所:兵庫県立美術館王子分館原田の森ギャラリー本館
1階(神戸市灘区原田通3-8-30)

■入場:無料

<https://hyogo-arts.or.jp/harada/exhibition/#2438>

■お問い合わせ

ひょうご障害者芸術文化活動支援センター

(兵庫県ユニバーサル推進課内)

TEL:078-362-3237/FAX:078-362-9040

Mail:universal@pref.hyogo.lg.jp

⑨ 第21回兵庫県障害者芸術・文化祭「美術工芸作品公募展」の開催

県内に在住する障害のある方から作品を募集し、表彰、展示することにより、障害のある方の自立や社会参加意欲を高めるとともに、県民の皆さんの理解認識を深めることを目的に、第21回兵庫県障害者芸術・文化祭「美術工芸作品公募展」を開催します。

絵画、書道、写真、工芸など、魅力あふれる作品の数々を、ぜひご観賞ください。

■日時:令和8年3月6日(金)～3月15日(日)

※最終日は14:00まで

※3月9日(月)は美術館休館日のためお休みです。

■場所:兵庫県立美術館 ギャラリー棟3階 ギャラリー
(神戸市中央区脇浜海岸通1-1-1)

■入場:無料

■お問い合わせ

ひょうご障害者芸術文化活動支援センター

(兵庫県ユニバーサル推進課内)

TEL:078-362-3237/FAX:078-362-9040

Mail:universal@pref.hyogo.lg.jp

⑩ 兵庫県立美術館「ゆっくり解説会 in Winter」のご案内
—手話通訳および要約筆記付き解説会—

展覧会(コレクション展Ⅱ)の見どころを担当学芸員が手話通訳
および要約筆記とともに、ゆっくりとしたペースで話す解説会です。

■日時:2026年2月8日(日)13:30～13:55

13:00開場

13:30～13:55 コレクション展Ⅱ解説(25分)

■会場:兵庫県立美術館 レクチャールーム

■定員:60名

■聴講方法:先着順(整理券配付)

■参加費:無料

※当日はコレクション展無料日・自由に話せる観覧日です。

■お問い合わせ

兵庫県立美術館

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸 1-1-1

TEL:078-262-1011

Email:museum@artm.pref.hyogo.jp

⑪ 《第11回》見ることに不自由さを抱えている方の為の
ユニバーサル機器展 開催のご案内

来て驚き!! 見て衝撃!! 使って感激!!の機器を展示します。
視覚障害のあるひと、ないひと、みんな集まれ、大集合!!

今注目の、歩行支援システムの白杖歩行安全支援機器(スマート
ウォーク)&電子白杖(wewalk)が揃って初登場。

また、暮らしに役立つ機器・グッズの展示や、誰にも役立つ防災
用品の展示もあります。その他、♪楽しい♪“役立つ”イベントや情
報の提供もあります。皆様方のご来場、お待ちしております。

■日時:令和8年3月8日(日) 10:00~15:30

■会場:兵庫県立福祉のまちづくり研究所 1Fホール・他
(神戸市西区曙町1070 兵庫県立総合リハビリテーション
センター内)

■交通:JR・山電明石駅南③番乗り場より神姫バス乗車。玉津曙下
車(約12分)、西に徒歩3分
玉津曙バス停に、ボランティアを配置します。(10:00~15:00)

■主催:眼の会

■共催:兵庫県立福祉のまちづくり研究所

■協力:兵庫県社会福祉事業団総合リハビリテーションセンター

■出展ブース:13&体験コーナー

■入場料:無料

■同時開催イベント・体験会

《タンデム自転車体験会》体験時間:10:30~12:00

13:30~15:00

・二人乗りの自転車です。視覚障害者が後ろに乗ります。心地よい
風を全身で感じてください。

《視覚障害者 サポート講習会》定員:20 名

講師 山口 規子氏(歩行訓練士) 時間:10:30~12:00

※要事前申し込み

・一般の方が対象です。視覚障害の体験と、視覚障害者のサポート方法等について学んで下さい。お一人様からご家族様まで、お気軽にご参加下さい。

■出展商品等紹介

電子白杖の展示・体験

白杖歩行安全支援機器

視覚障害者用パソコンソフト

拡大読書器・音声拡大読書器・便利グッズ

音響システム

視覚障害者・もうろう者関係書籍

福祉住環境関連品

防災用品・グッズ

機能的かつデザイン性重視の本革バック 2nd model

UDトランプ

相談コーナー

★眼の会は、「視覚障害者がより暮らしやすい環境創りを目指して」を目標に活動しています。

■お問い合わせ・お申し込みは、2月20日から下記で承ります。■

眼の会 担当 榊原(さかきばら)

TEL/FAX:078-921-5489(神戸真鍼道治療室内)

*留守電の場合は、メッセージをお願いします。

Mail:bugpw104@hi-net.zaq.ne.jp

【手話通訳・要約筆記がつく行事のお知らせ】

⑫ HYOGO SPORTS AWARD 2025 の開催

国際大会や全国大会で活躍された兵庫ゆかりのアスリートや、スポーツ関係者の功績を称えるため、HYOGO SPORTS AWARD 2025を開催します。

受賞者など、詳しくは2月5日に記者発表します。

■日時:令和8年2月13日(金)

■場所:神戸常盤アリーナ(県立文化体育館)

(神戸市長田区蓮池町1-1)

■内容:詳しくは下記 URL から記者発表資料をご覧ください。
(2月5日以降)

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/cgi-bin/press/press.cgi>

■参加申し込み:不要です。当日、開催場所にお越しください。

■お問い合わせ

兵庫県福祉部ユニバーサル推進課 社会参加支援班

TEL:078-362-3280/FAX:078-362-9040

Mail:universal@pref.hyogo.lg.jp

⑬ 第9回認知症疾患予防フォーラム「認知症のこれからを考える」

認知症は、いろいろな原因で脳細胞の働きが徐々に変化し、記憶や判断力などの認知機能が低下し日常生活に支障を来します。このフォーラムでは、認知症のこれからを考え関わる全ての方に医療・専門家から最新の知見や安心して暮らせるヒントをお届けいたします。

■テーマ: 認知症のこれからを考える

■日時:令和8年3月12日(木)12:00~16:00

(受付開始13:00)

■場所:アクリエひめじ 中ホール

(姫路市神屋町3丁目264番地 文化コンベンションセンター)

■内容:詳しくは下記 URL からチラシをご覧ください。

<https://himeji-renkei.com/reports/news/4463.html>

■参加費:無料

■参加申込:不要です。当日、開催場所にお越しください。

※手話通訳・要約筆記対応しています。

■締切:定員500名(定員になり次第、締め切らせていただきます。)

■お問い合わせ

兵庫県立はりま姫路総合医療センター
認知症疾患医療センター 担当:柏葉
〒670-8560 姫路市神屋町3丁目264番地
TEL:079-263-8319(直通)
FAX:079-289-2055

【お知らせ・募集】

⑭ 視覚障害者への ICT サポートボランティア養成研修の
お知らせ

兵庫県では、見えない方、見えにくい方(視覚障害者)が、スマートフォン等を操作し、コミュニケーションツール及び情報取得手段として活用できるよう、操作方法等のサポートをしていただけるボランティアを養成しています。

今年度も養成研修を開催しますので、是非ご参加ください。

■研修概要

◇主催

兵庫県点字図書館

◇開催日程・会場

・豊岡会場

日時:令和8年3月18日(水)11:00~16:30

19日(木)10:30~16:30

会場:豊岡市民プラザ・アイティ7階 市民活動室A
(豊岡市大手町4-5)

・神戸会場

日時:令和8年3月23日(月)11:00~16:30

24日(火)10:30~16:30

会場:兵庫県福祉センター2階 会議室
(神戸市中央区坂口通2-1-1)

◇対象者

兵庫県内に在住の晴眼者(視覚に障害のない方)
スマートフォンを常用している人(iPhone 推奨)

◇定員・受講料

各会場10名、受講料なし

◇カリキュラム

1日目:オリエンテーション、基本的な操作(ジェスチャー)

2日目:基本的な操作(電話・音声アシスタント)、インターネット活用、便利なアプリ

■申込先

兵庫県視覚障害者福祉協会あて、メールでお申し込みください。

メールアドレス:kensikyo@snow.ocn.ne.jp

※以下の事項を記載してください。

メールの件名:「ICT指導者養成研修申込 2025」と記載

本文への記載:氏名、年齢、住所、電話番号、メールアドレス、希望会場(豊岡・神戸の別)、スマートフォン使用歴(iPhone、アンドロイドそれぞれの使用歴が分かるように)

■申込期限

令和8年3月3日(火)

■お問い合わせ

(社福)兵庫県視覚障害者福祉協会

TEL:078-222-5556

⑮ 喀痰吸引等研修(特定の者を対象とした基本研修)の開催のお知らせ

たんの吸引や経管栄養は医療行為にあたるため医師や看護師等しか認められていませんでしたが、平成24年4月から一定の研修を受けた介護職員等は一定の条件の下でたんの吸引、経管栄養の行為を実施できることとなりました。

兵庫県では、特定の者を対象にたんの吸引等を行うことができる介護職員等を養成する研修(基本研修のみ)を、下記の日程で、養父市内及び朝来市内において開催します。

費用やお申込み方法等の詳細は下記の県 HP をご覧ください。

■研修内容:「特定の者対象」研修(第3号研修)※基本研修のみ

■開催日

◇基本研修(講義):令和8年2月25日(水)、年3月4日(水)、
3月11日(水)、3月18日(水)(全日程オンライン)

◇基本研修(演習):【養父会場】令和8年3月6日(金)
【朝来会場】令和8年3月20日(金・祝)

※上記日程のうち、講義及び演習を講義・演習の順で1日ずつ受講。

※(講義)を申し込んだ時に、(演習)会場も決定されます。

【詳細はこちら(県 HP)】

https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf27/hw18_000000126.html

⑯ ユニバーサルなスポーツ施設検討会報告

「ユニバーサルなスポーツ施設検討会」では、県内のスポーツ施設のより一層のユニバーサルデザイン化の推進に向けて検討してきました。この度、1年半にわたる検討の結果をとりまとめ、提言書を知事に手交しました。

【提言内容】

- ①先進的なスポーツ施設事例のモデル提示
- ②県内スポーツ施設職員に向けた研修の実施
- ③民間スポーツ施設への支援
- ④新たなパラスポーツ拠点整備の必要性

この提言を受け、県では、今後、障害のある方が安全・安心に利用できる県内スポーツ施設の環境整備を促進し、障害のある方がスポーツを楽しむ機会を拡大できるよう「ひょうごパラスポーツ支援」として以下の取組を始めます。ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

【ひょうごパラスポーツ支援】

- ①県内スポーツ施設のユニバーサルデザイン状況見える化支援

- ②スポーツ施設職員の障害者対応力向上支援
- ③民間のスポーツ施設のユニバーサルデザイン化支援
- ④新たなパラスポーツ拠点整備の検討の再開

■お問い合わせ

兵庫県福祉部ユニバーサル推進課 社会参加支援班
TEL:078-362-9418/FAX:078-362-9040
Mail:universal@pref.hyogo.lg.jp

⑰ ひょうごふるさと寄附金を募集しています

「障害者(児)スポーツ等応援プロジェクト」「小児筋電義手」

兵庫県のふるさと納税「ふるさとひょうご寄附金」のうち、障害者の社会参加を支援する2つのプロジェクトをご紹介します。

■障害者(児)スポーツ等応援プロジェクト

自らの障害を乗り越え、スポーツに打ち込む、輝く障害者アスリートに、障害者スポーツ用具の購入支援等を行います。

また、施設で集団生活を送る障害児に、発達や情緒の形成に寄与するスポーツ競技用具や積み木などの知育玩具・遊具の購入費、動物園や遊園地などでのレクリエーション活動経費を助成することで、子どもたちに“新たな経験”を届けるための支援を行います。

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/zeitemplate.html>

■小児筋電義手バンクへの応援プロジェクト

筋電義手(きんでんぎしゅ)とは、筋肉が収縮するときに生じる微量の筋電位を利用して、本人の意思で指を動かせる電動の義手です。筋電義手は、お茶碗を持ってお箸で食べる、紙を持ってハサミで切るなどの両手での動作を可能にし、体のバランスを整えるなど、こどもの成長過程で様々な利点があります。

皆さまからの寄附により、事故や病気などによって手を失ってしまったこども達へ訓練用筋電義手の確保・貸出等を行います。

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/bank.html>

■兵庫県のふるさと納税「ふるさとひょうご寄附金」全般についてはこちら

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/ac02/kihu01.html>

⑱ 障害者スポーツ出前講座のご案内

兵庫県では、障害者スポーツへの理解向上・すそ野拡大のため、出前講座を随時実施しています。

学校や企業、地域のスポーツクラブなどから申込を受け、車いすバスケットボールやボッチャなどのパラスポーツ体験や、障害者アスリートによる実演などを現地にて行いますので、お気軽にお問い合わせください。

■お問い合わせ

公益財団法人兵庫県障害者スポーツ協会

TEL:078-362-3280/FAX:078-362-9040

★☆☆兵庫県ユニバーサル推進課公式 X でイベント情報などを発信中★☆☆

【編集・発行】

イベント情報や、メルマガの配信希望・中止等のご連絡は以下まで
兵庫県福祉部ユニバーサル推進課

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号

TEL:078(362)4379 FAX:078(362)9040

Mail universal@pref.hyogo.lg.jp
